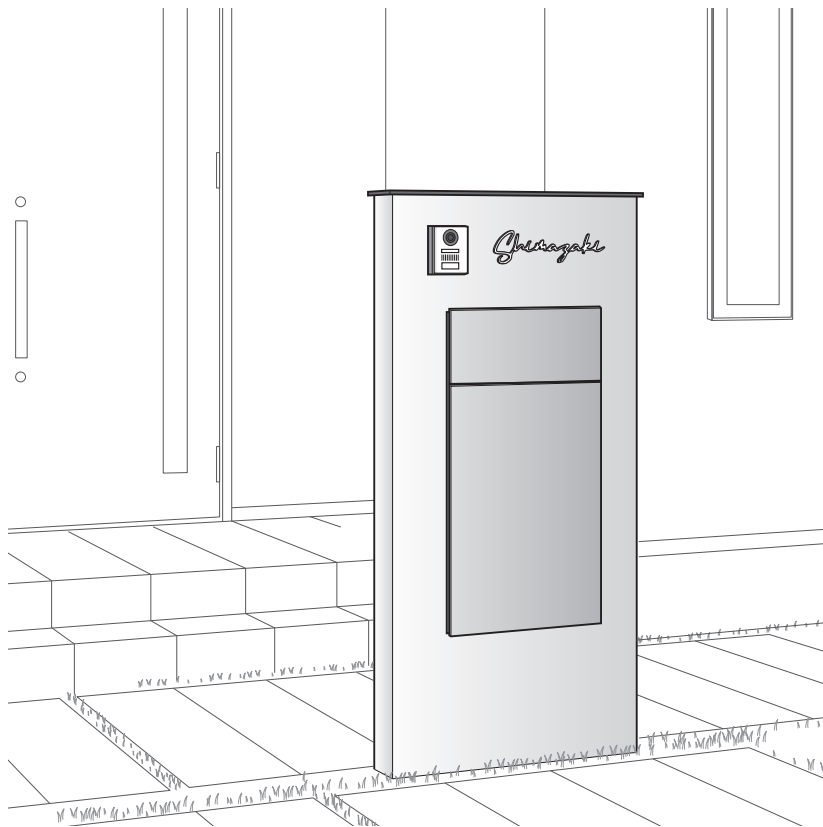


宅配ボックスKN



各部の名称・利便性

1

使用上のご注意・お手入れ

2

使いかた

3

安全上のご注意・故障かな!?と思ったら

5

修理と保証

6

保証書

7

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

⚠ 警告

取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

⚠ 注意

取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。



行なってはいけない内容です。



必ず実行していただく内容です。

お願い

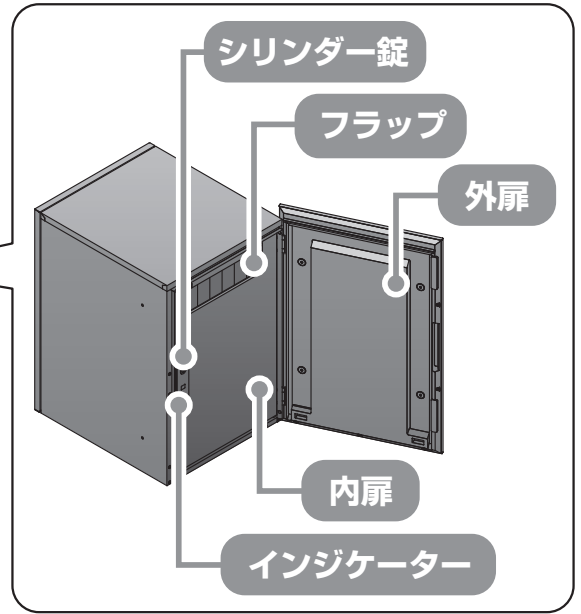
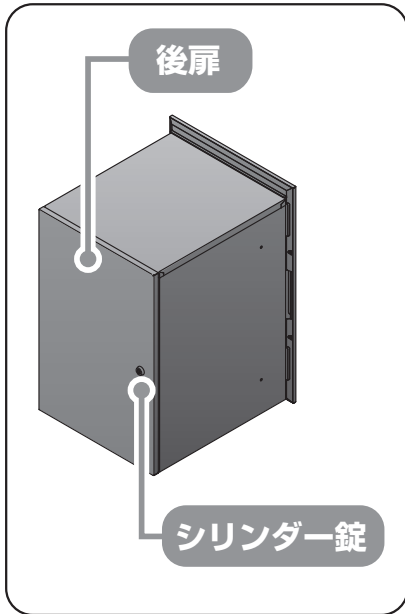
取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。

保証書付き

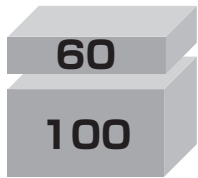
- 製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。保証書は「お引き渡し日、販売店名」などの記入を必ず確かめてください。

各部の名称・利便性

各部の名称・利便性



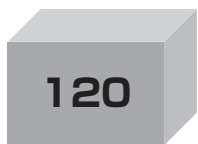
宅配100+60サイズ対応



【複数受けの場合】

宅配100サイズ+
小荷物60サイズに
対応しています。

※受け取り済みの荷物が100サイズ以下、
追加の荷物が60サイズ以下の場合のみ可能

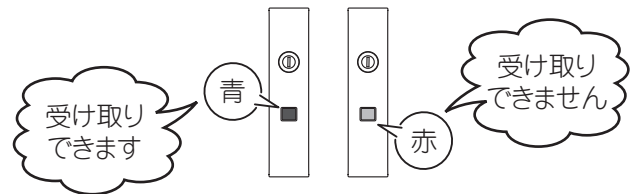


【通常受けの場合】

宅配120サイズに
対応しています。

状態がわかるインジケーター

色の表示によって内部の状態が分かります。



「青」…受け取り可能

「赤」…受け取りできない(複数荷受けは可能)

※表示が赤の場合必ずしも複数荷受け可能では
ありません。一回目の荷受けで100サイズ以上の
荷物が入っている場合や、フラップ高さまで荷物
が投函されている場合には投函できません。

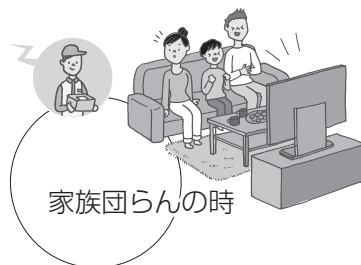
こんな時に便利！

家族に代わって荷物を受取る宅配ボックスKNは、不在時はもちろん、在宅時にも活用できます。

不在時に…



在宅時でも…



使用上のご注意

ご使用上の注意

- ・配達荷物の受渡しについて、弊社は責任を負いかねます。
- ・受取り可能サイズを必ず守ってください。

【通常受けの場合】

120サイズ
幅 : 330mm以下
高さ : 460mm以下
奥行 : 340mm以下
受取り可能重量
30kg以下

【複数受けの場合】

100サイズ
幅 : 220mm以下
高さ : 480mm以下
奥行 : 330mm以下
受取り可能重量
15kg以下

60サイズ
幅 : 170mm以下
高さ : 70mm以下
奥行 : 240mm以下
受取り可能重量
2kg以下

- ・許容を越えるサイズの荷物を投函した場合、外扉と内扉および後扉の解錠が出来なくなります。許容を超えるサイズの荷物を無理に投函されてしまった場合は、扉を本体側に押し込んだり、手前側に引きながらシリンダー錠のキーを回して解錠してください。
- ・医療用ペースメーカーをお使いの方が本製品をご使用される場合は、医療用ペースメーカーの取扱説明書および、担当医師の指示に従ってください。
- ・本製品にはマグネットが使われており、医療用ペースメーカーに影響を及ぼすおそれがあります。
- ・扉はマグネットで仮保持されておりますが、強風時には開くおそれがあります。

扱いかた

お願い

- ・製品に関する移設、増設などは、お買い求めの工務店・販売店にご相談ください。
- ・薬品、農薬などの中には、プラスチックに付着すると劣化やひび割れを生じさせるものがあります。付着した場合はきれいに拭き取ってください。
- ・荷物を取り出す際は、内扉（後扉）は静かに開閉してください。破損の原因になります。
- ・ご利用の前に最寄の配達業者様へ連絡いただき、不在時に宅配ボックスKNをご利用いただく旨をお伝えください。また、許容サイズ内の荷物において不在配達表をお受け取りの際は、次回より不在時に宅配ボックスKNをご利用いただく旨をお伝えください。
- ・以下のものは入れないでください。（・生鮮食品や冷凍品、その他腐敗しやすいもの・発火、引火などの危険物・現金や宝石などの貴重品類・その他保管に適さないもの）
- ・雨により、本体天面に水が溜まることがあります。ご利用時は水にぬれないようご注意ください。
- ・下記のような環境化においては宅配ボックスKNに錆や塗装剥離が発生することがあります。
異種金属が付着するような環境（工場地帯や鉄粉が舞う工事現場など）
塩分が付着するような環境（海岸地帯など）

お手入れ

お掃除回数：年に2～3回

お願い

- ・シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。塗料がはげたりすることがあります。
- ・ホースによる直接の散水は行わないでください。各機能に障害が生じるおそれがあります。
- ・固いものでこすったり、みがいたりしないでください。キズがつきます。



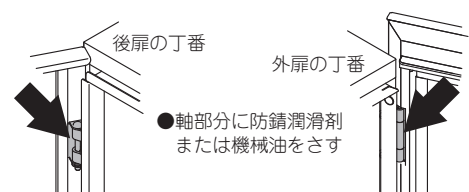
- 汚れが軽い場合は…
水拭き→乾拭き
- 汚れがひどい場合は…
薄めた中性洗剤を使用し、
汚れを落とす→
洗剤が残らないように、
水洗い→乾拭き

【キズが付いた場合】

- あやまってキズをつけた場合、補修塗料で補修してください。放置すると腐食の原因になります。

注油

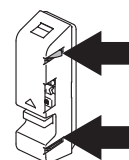
【丁番：開閉時に異音が生じた時】



- 軸部分に防錆潤滑剤または機械油をさす

【錠ユニット：錠の動きが固い時】

- 錠ユニットカバーの隙間から内部に防錆潤滑剤または機械油をさす

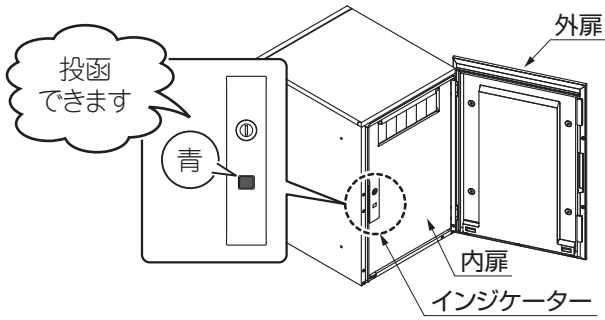


使用上のご注意・お手入れ

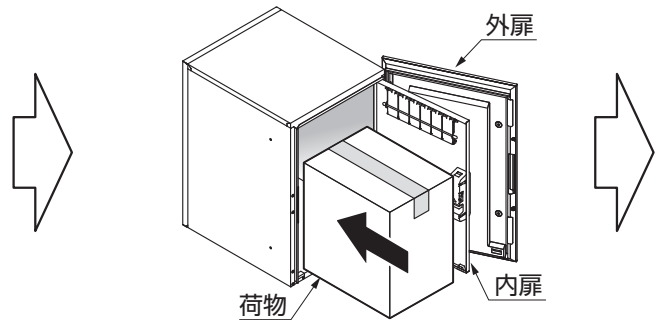
使いかた

使いかた

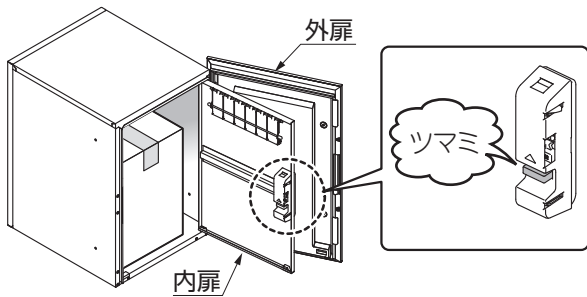
荷物の受け取り ※配送業者様の手順になります。



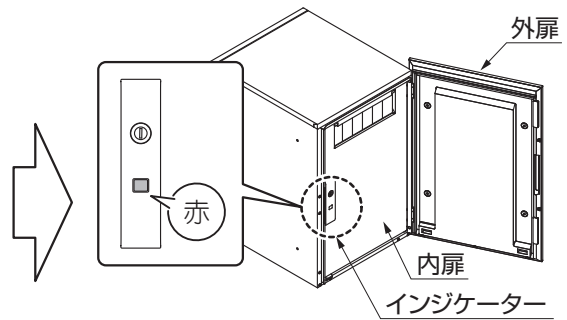
外扉を開けて、内扉のインジケーターの表示が「青」であることを確認します。



内扉を開けて荷物を入れます。



内扉の裏側にあるつまみを上にあげます。

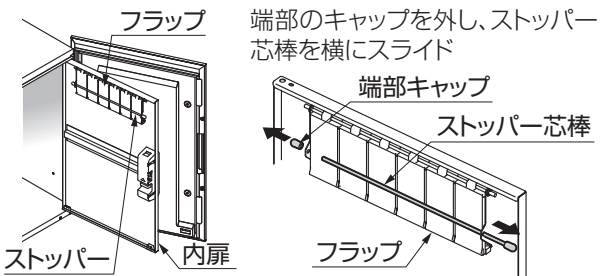


内扉を閉めると施錠されます。インジケーターの表示が「赤」になったことを確認します。

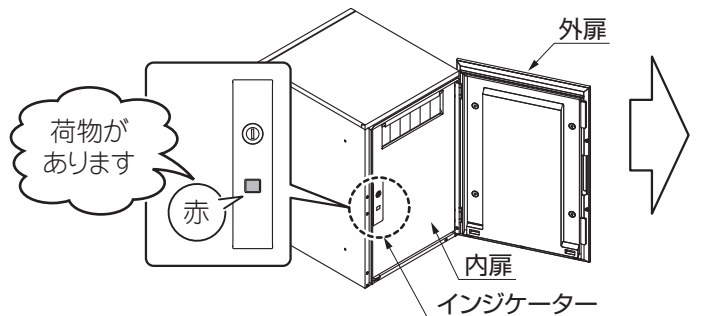
複数荷物の受け取り ※配送業者様の手順になります。

※受け取り済みの荷物が100サイズ以下、追加の荷物が60サイズ以下の場合のみ可能です。

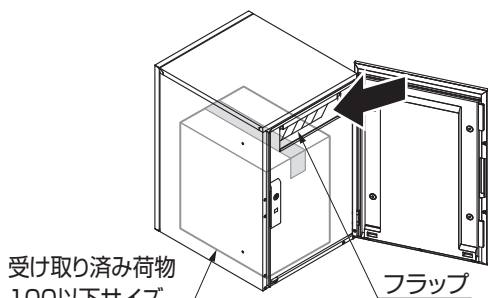
(以下お施主様の事前のご準備内容です)



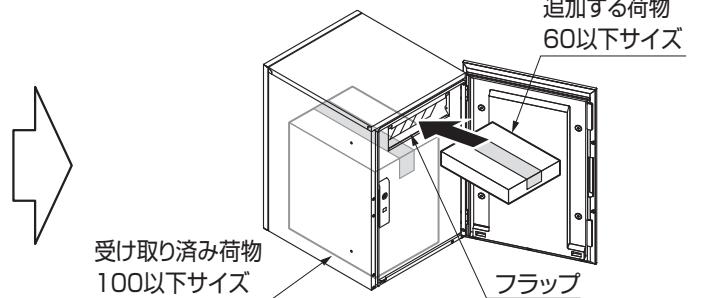
2個目以降のお荷物を受け取る場合は、内扉にあるフラップのストッパーを外してください。
2個目以降のお荷物を受け取らない場合は、そのままご使用ください。



外扉を開けて、内扉のインジケーターの表示が「赤」であることを確認します。

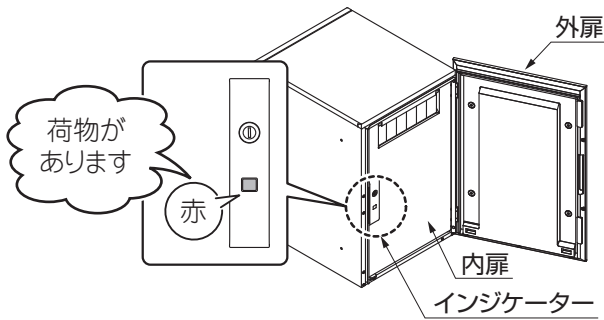


フラップを動かして、受け取り済みの荷物が100サイズ以下であることを確認します。

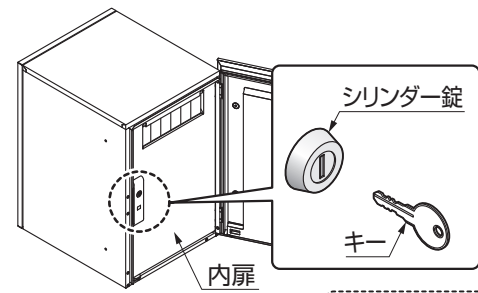


フラップから60以下サイズの荷物を入れます。

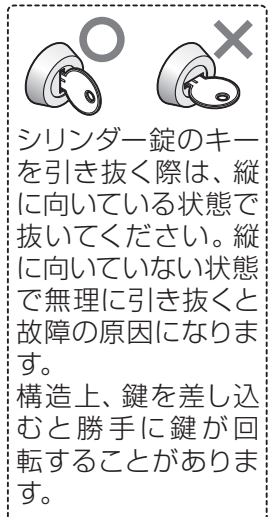
荷物の取り出し(前取り出し) ※お施主様の手順になります。



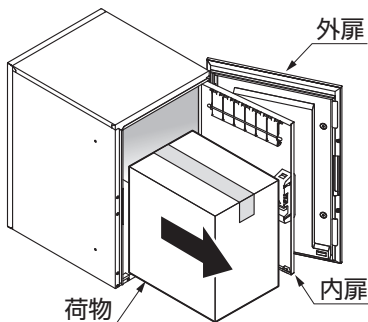
外扉を開けて、内扉のインジケーターの表示が「赤」であることを確認します。



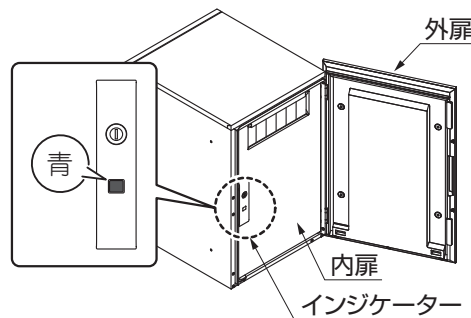
内扉のシリンダー錠をキーで回し解錠します。



シリンダー錠のキーを引き抜く際は、縦に向いている状態で抜いてください。縦に向いていない状態で無理に引き抜くと故障の原因になります。構造上、鍵を差し込むと勝手に鍵が回転することがあります。



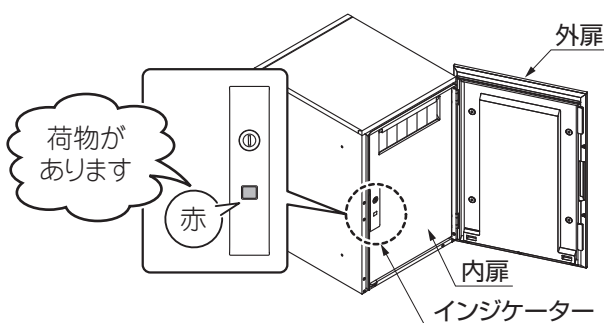
内扉を開けて荷物を取出します。



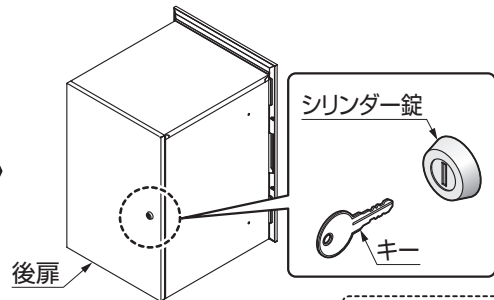
内扉を閉め、施錠しキーを引き抜きます。内扉のインジケーターの表示が「青」であることを確認します。

使いかた

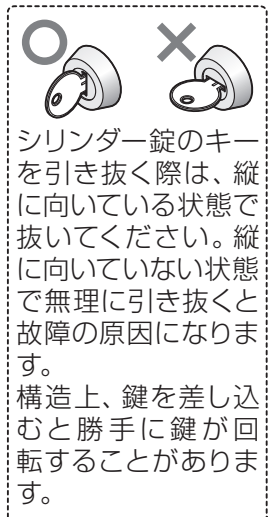
荷物の取り出し(後取り出し) ※お施主様の手順になります。



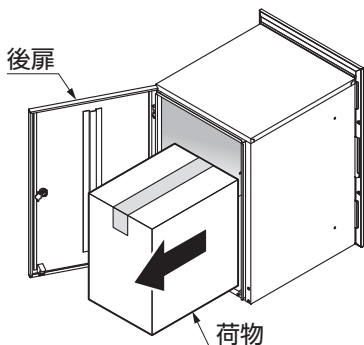
外扉を開けて、内扉のインジケーターの表示が「赤」であることを確認します。



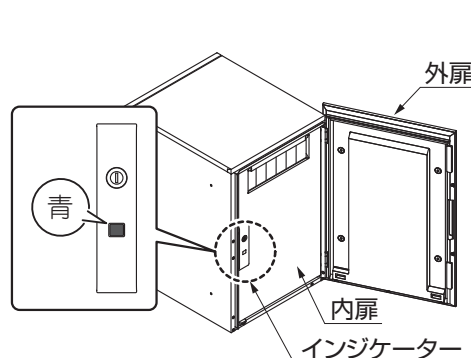
後扉のシリンダー錠をキーで回し解錠します。



シリンダー錠のキーを引き抜く際は、縦に向いている状態で抜いてください。縦に向いていない状態で無理に引き抜くと故障の原因になります。構造上、鍵を差し込むと勝手に鍵が回転することがあります。



後扉を開けて荷物を取出します。必ず、後扉を施錠してください。施錠しない場合は、内扉を閉めることが出来ず、荷物の受け取りができません。



後扉を閉め、施錠しキーを引き抜きます。内扉のインジケーターの表示が「青」であることを確認します。

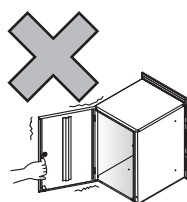
安全上のご注意

⚠ 注意



禁止

- 火気を近づけない！
火災・故障の原因になります。
- ぶら下がり、物の吊下げ禁止！
落下して、ケガをするおそれがあります。
- 手指のはさみ込み注意！
扉を操作する際は、手や指をはさまないように注意してください。ケガをするおそれがあります。
- 扉を開けばなしにしない！
故障やケガをするおそれがあります。
- 扉を限界以上に開かない！
限界以上に開いてしまうと扉のヒンジ部分の変形につながります。
- 宅配ボックスKN周辺を走らない！
宅配ボックスKNにぶつかりケガをするおそれがあります。



- 衝突注意！
宅配ボックスKNはポールや壁から飛び出した構造です。頭や体をぶつけてケガをしないように注意してください。
- 衝撃禁止！
ポールをぶつけるなど、強い衝撃を加えないでください。故障の原因になります。
- 投函物に注意！
冷凍製品、生鮮食品など日持ちしないものへの使用はしないでください。
- 分解・改造、禁止！
落下などによるケガの原因になります。

安全上のご注意
故障かな!?と思ったら

故障かな!?と思ったら

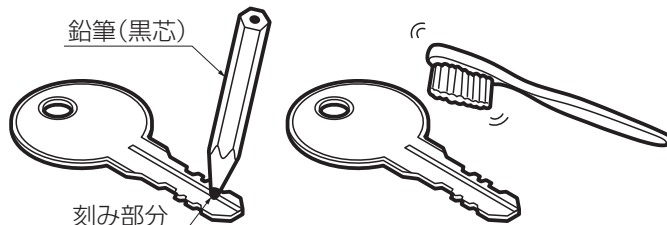
- 製品に異常が生じたときは、使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 直らなかったときは修理をご依頼ください。

事前にお調べください

このようなとき	点検	処置
シリンダー錠が回らない	鍵の滑りが悪くなっていませんか	下記、鍵の【手軽なお手入れ方法】を参照ください
シリンダー錠を回しても扉が開かない	荷物で扉が圧迫されていませんか	扉を本体側へ押し込んだり手前側へ引きながらシリンダー錠を回してください

【手軽なお手入れ方法】

- ①鍵の刻み部分を鉛筆でなぞるように黒く塗り、数回鍵穴に抜き差しをしてください。
- ②鍵が汚れた場合は、歯ブラシ等で軽く掃除してください。



お願い

- ・鍵に付着した鉛筆の黒い粉は、布等でふきとってください。付着したまま使用されますと衣服等を汚すおそれがあります。
- ・鍵穴に油や異物を入れないでください。錠の操作ができなくなります。
- ・鍵の抜き差しや回転の操作がスムーズに行なえない場合は、上記のお手入れ方法または錠前専用潤滑剤を鍵穴に注入してください。そのまま放っておくと、鍵が抜けなくなるおそれがあります。油やCRCなどの合成潤滑剤はホコリを吸着し、かえって動きを悪くしますので使用しないでください。
- ・錠が凍結して動かなくなった場合は無理に動かさず、市販のスプレー式霜取り剤を使用してください。
- ・凍結により鍵が回らなくなった場合は、錠あるいは鍵を暖めてください。

(1) 保証書について

- 保証書は必ず施工店名、施工日などの所定事項を確かめて施工店からお受け取りください。
- 保証書記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。

(2) 保証期間

お願い

- 保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

施工完了日(お引渡し日)	1年	2年
電装部品	無 料	有 料
電装部品以外	無 料	有 料

(3) 修理について

- 製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店(工事店)にご連絡ください。
- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご 氏 名	
製 品 名		ご 住 所	
施 工 日	年 月 日	電 話 番 号	
施工店名		そ の 他	

- 消耗品は寿命があり、有償保証となります。

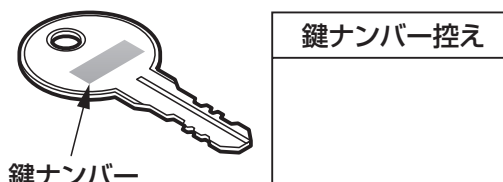
(4) 点検および修理料金のしくみ

- 修理料金は技術料、部品代、出張料などで構成されています。
 - ・技術料は、点検および故障個所の修理および部品交換、調整などの作業にかかる費用です。
 - ・部品代は、修理に使用した部品代です。
 - ・出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品、製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

(5) 交換用部品について

- お客様ご自身でお取替えいただける部品については、ホームページよりご注文いただけます。
 リクシルストア <https://store.lixil.co.jp/>
 掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター ☎0120-126-001
 にご連絡ください。

- シリンダー錠の鍵を紛失等で発注される際は、鍵表面に刻印された鍵ナンバーが必要です。予め控えておいてください。



宅配ボックスKN 保証書

製造No. (商品名シールNo.)		
保 証 期 間	対 象 部 品	期 間 (お引渡し日より)
	本 体	2 ヶ 年
	但し電装部品	1 ヶ 年
お引渡し日	年 月 日	
お 客 様	ご住所	
	お名前	様
	電 話	()

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合
には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束する
ものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場
合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご
依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管
してください。

施 工 店	住所・店名	(印)
	電話	()

株式会社 LIXIL

- 1. 保証者**
株式会社LIXIL
 - 2. 保証の対象者**
当該商品の所有者
 - 3. 対象商品**
LIXILブランドで発売しているエクステリア商品、ガーデンリビングファ
ニチャー&グッズ商品
 - 4. 保証内容**
取扱説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご
使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示
する免責事項を除き、無料修理いたします。
 - 5. 保証期間**
当該商品の施工完了日(お引き渡し日)から起算して2年間。(電装部
品及び木製部品については1年間)、施工を伴わない商品については
ご購入された日から起算して1年間。ただし、表記期間内であっても、
外扉と内扉および後扉は開閉回数が20,000回(往復10,000回)を超え
た場合は保証対象外です。
 - 6. 品質保証の免責事項**
保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
 - ① 当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工(基礎工事、取
付工事、シーリング工事、電気工事など)、管理、メンテナンスなどの
不備に起因する不具合(海砂や急結剤を使用したモルタルによる
腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色、腐
食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下、工事中の
養生不良による変色や腐食など)。
 - ② 取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法
からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因す
る不具合(例えば、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内
容の不励行による破損など)。
 - ③ 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取り
付けられた場合の不具合(例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷
地での作動性や凍結に起因する不具合など)。
 - ④ 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。
 - ⑤ 商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など。木製品のさ
さくれ、ヒビ割れ、変色、ねじ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣
化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および
電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
 - ⑥ 商品又は部品の材料特性に伴う現象(例えば、木製品の反り、干
割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど)。
 - ⑦ 自然現象や住環境に起因する結露などに起因する不具合(例え
ば、結露による凍結、サビ、カビ発生など)。
 - ⑧ 環境が特に悪い地域又は場所に取り付けられたことに起因する腐
食及び不具合(例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤
煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車や給湯器などの排気ガスが
付着して起る腐食や塗装はく離、異常な高温・低温・多湿による不
具合、軟弱地盤による沈下や、倒壊など)。
 - ⑨ 天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地
盤沈下、落雷、火災など)により商品の性能を超える事態が発生し
た場合の不具合。
 - ⑩ 実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で
生じた不具合。
 - ⑪ 犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根などの植
物の害、またはそれに関する不具合。
 - ⑫ 所有者様や第三者による不当な修理や改造(必要部品の取り外し
含む)に起因する不具合。
 - ⑬ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使
用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
 - ⑭ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合および盗難。
- ※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最
寄りの当社支店・営業所・お客さま相談センターにお問い合わせください。
※本商品保証は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is availed only in Japan.)

※当社の商品に関し、上記に記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。

※保証期間中に故障・損傷などの不具合が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店に修理を依頼してください。当社支店・営業所、
お客さま相談センターにてもご相談を承ります。

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL公式サイトまで

<https://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記公式サイトからご確認ください。

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎ 0120-126-001

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎ 0120-413-433

<https://www.lixil.co.jp/support/>

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質
保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り
扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

取説コード

EXM-136

JZ638936
202401_1049